

「企業行動の情報発信」研究会

～『相互信頼構築に向けた戦略的コミュニケーション』とは？

1 | 本研究会の目的: 相互信頼の構築に向けた企業行動の情報発信のあり方研究

現在食に対する安全・安心を求める声が高まっています。食品事業者の皆さん、さらには食品業界にとって消費者の皆さんの信頼を確保することが喫緊の課題となっています。本研究会では食品事業者の皆さんが、消費者の皆さんや事業者の間で信頼関係を構築するために、自らの行動の”見える化”、さらにはフードチェーンの”見える化”を進める取組を、いかに効果的に展開すれば良いか戦略的なコミュニケーションのあり方について研究します。



(1) 戦略的コミュニケーションによる相互信頼の構築が必要
戦略的コミュニケーションの展開によって、フードチェーンの中で可視化を進め、相互信頼を獲得することを目指します。お互いの「知りたい情報」と「知って欲しい情報」のギャップを埋めながら相互の信頼構築を図ります。

(2) 「協働の着眼点」の情報発信の方策を検討
「協働の着眼点」をベースにフードチェーンにつらなる多様な企業や団体が同じテーブルに着き議論を交わすことで、どんな情報をどのように発信していけば効果的な情報発信が出来るのかを考えて行きます。

2 | 本研究会の流れ

(1) 参加要件

: FCPネットワークに参加いただいていること。

(2) 進め方

: 3回の全体勉強会と2つの分科会で構成し、ゲストスピーカーを招いたセミナーと、分科会に分かれた討議などを想定しています。

セミナー型のプログラムです。
FCPに参加されている全ての企業の方にとって参考となる事例紹介を検討しています。

全体勉強会

フードチェーンを俯瞰しつつ、食品企業のコミュニケーション戦略について情報を共有することにより、参加企業の皆様が情報発信について持たれている課題を抽出します

全体勉強会

他業種から招くゲストスピーカーからの事例紹介によるベストプラクティスの共有。
例「 社に学ぶコミュニケーション・マネジメント」

ワークショップ型のプログラムです。
具体的な情報発信のツールを使いながら議論を行います。(専門知識は全く必要ありませんが特に広報・CSR担当の方の参加をお待ちしております)

分科会A: 戦略的コミュニケーション基礎研究

フードチェーンに関わる多様な企業が議論をすることで各業態に応じた効果的な情報発信方法と食品業界全体の信頼向上に向けた取り組みを考えます。

分科会B: 緊急時の広報対応

情報発信のシーンを緊急時に限定し具体的な広報手段について研究します。「協働の着眼点」などのツールを活用した情報整理、情報発信手法等を考えます

3 | 本研究会のスケジュール

日程	12月4日	2009年1月中旬	2009年1月下旬以降～2月	3月
	全体勉強会 開催	全体勉強会 開催	分科会A 開催	分科会B 開催
	2時間程度のセミナーです。 参加受付は11月21日締切(目安)です	3時間程度のセミナーです。	各回3時間程度、全2回を予定しています。(初回以降は参加社の都合を伺いながらスケジュール決定します。)	3時間程度、全1回を予定しています。
				開催 全体勉強会